

令和3年度 自己点検・自己評価報告書

1.教育理念・目的・育成人材像

A：達成されている B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる C：達成に向け努力している。

| 1-1 理念、目的、育成人材像 | | |
|--|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 1-1-1 理念・目的・育成人材像は、定められているか | A | 「幅広い教養を身に付け社会の要請と時代の変化に対応できる人材の育成、実際生活に即応できる能力の育成、個性的で現代社会に創造的に適応できる人材の育成を語学の習得を通して行う」が本校の教育理念です。その理念は、ホームページにより概ね可視化が実現されています。 |
| 1-1-2 育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか | B | この理念は全学生及び全教職員が日々の学びの場において立ち還る座標であり本校の原点であることから、その周知のためにより一層の努力改善がされるべきである。 |
| 1-1-3 理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか | A | 日本での就職を希望する学生が増加している中、本校が目指す育成人材像も変化してきており、この変化に対応すべく指導方針を修正していくことも必要と考えています。 |
| 1-1-4 社会のニーズ等に踏まえた将来構想を抱いているか | B | また、学生の就職先となる関連業界等が求めている人材像や必要な能力を的確に捉え、その求めに応えられるような教育・指導を、関連業界等の協力を得ながら推進していきたい。 |

2. 学校運営

A：達成されている B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる C：達成に向け努力している。

| 2-2 運営方針 | | |
|--------------------------|----|--|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 2-2-1 理念等に沿った運営方針を定めているか | A | 運営方針は、毎年、全職員を集めた場で周知を図っている。ただ、一方通行的な発信という傾向もあるため、浸透と定着に繋がる活動として、このことについてより良い理念を提案してもらうような工夫やそのための議論を活性化する試みを、今後検討していきたい。 |

| 2-3 事業計画 | | |
|------------------------------|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 2-3-1 理念等を達成するための事業計画を定めているか | B | コース及び専攻ごとの学生募集、教育、進路指導といった年間の事業計画を策定している。事業計画の施行体制、業務分担等は各部門ごとに都度精査されているが、法人全体においては不十分と思われる。この課題をクリアするためにも、事業計画の策定方法等は見直しが必要であると考えます。 |

| 2-4 運営組織 | | |
|----------|----|-----|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |

| | | |
|---------------------------|---|---|
| 2-4-1 設置法人の組織運営を適切に行っているか | A | 事業計画の実現に必要な組織編成はなされている。 但し、役割分担と人員配置には検討の余地があるように感じる。また、中長期の目標実現に向けた組織の改良と組織の活性化も今後の課題である。 |
| 2-4-2 学校運営のための組織を整備しているか | B | |

2-5 人事・給与制度

| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
|---------------------------|----|--|
| 2-5-1 人事・給与に関する制度を整備しているか | A | 既存の教職員に対しては、法人の給与規程をもって適切に運用されている。但し、制度をより理解し、モチベーションを高めるためにも上席との面談を開催するなどの努力が必要と考える。採用についても適切な広報活動を基に行われているが、専門的な知識と実績をもった人材を確保することは難しく、今後の課題である。 |

2-6 意思決定システム

| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
|------------------------|----|--|
| 2-6-1 意思決定システムを整備しているか | B | 幹部会議が法人全体における意思決定機関として機能しているが、活発な議論の場となるよう更に向上させていきたい。なお、稟議決裁する案件が多様化し煩雑になっているため、決裁権限については整理する必要があると考える。 |

2-7 情報システム

| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
|-------------------------------|----|---|
| 2-7-1 情報システムに取組み、業務効率化を図っているか | B | 情報管理システムは、無償の管理ソフトなどを活用しているが、システムの構成が横断的ではないため非効率である。事業運営が軌道に乗り余裕が出たら改善したい。 |

3. 教育活動

A：達成されている B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる C：達成に向け努力している。

3-8 目標の設定

| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
|------------------------------------|----|--|
| 3-8-1 理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか | A | 到達目標は、各コース周知され、文書にも明示されて明確に定まっている。ただし、在籍数が少ないとレベルごとのクラス設定が難しいこともあり、クラス内での学力の差を授業運営上で問題表面化しないように運営していくさらなる工夫が必要だと考えている。 |
| 3-8-2 学科毎に修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか | A | |

| 3-9 教育方法・評価等 | | |
|-------------------------------|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 3-9-1 教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか | A | 教育目的・目標に沿った教育課程が編成できている。 授業評価について、外部、卒業生、在校生の意見を聞くような体制が今後必要とされる。キャリア教育については、法人別部門の有識者が活躍して行なっているが、学生に十分伝わっているとは言えずさらなる努力が必要だと考えている。 |
| 3-9-2 教育課程について、外部の意見を反映しているか | B | |
| 3-9-3 キャリア教育を実施しているか | B | |
| 3-9-4 授業評価を実施しているか | A | |

| 3-10 成績評価・単位認定等 | | |
|------------------------------------|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 3-10-1 成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか | A | 成績評価は、学則に規定され明確になっている。しかし、現状は、以前のままの相対評価を使っている。学生のレベルの変化に合わせて、改訂が必要。その他の評価については、コースごとに協議している。 |
| 3-10-2 作品及び技術等の発表における成果を把握しているか | A | |

| 3-11 資格・免許の取得の指導体制 | | |
|---------------------------------------|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 3-11-1 目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか | B | 資格・免許の取得に関連する授業科目、特別講座は開設し、指導体制はできているが、文書としては明示していない。 現在、本校在籍のものが取得を目指しているのは介護福祉士・第二種電気工事士などであるので、指導体制を進学先の専門学校とも協議しながら構築することが必要だと考えている。 |
| 3-11-2 資格・免許取得の指導体制はあるか | B | |

| 3-12 教員・教員組織 | | |
|----------------------------|----|--|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 3-12-1 資格・要件を備えた教員を確保しているか | A | 教員の評価は、毎年授業見学を行い、面談などでフィードバックしている。コースごとに勉強会を実施している。内容、頻度が違うので、コース間で共有が必要。今後は、学生の将来を見据え、学生の就職先、関連業界などと連携を取り、より質の高い教育を目指していく必要がある。 |
| 3-12-2 教員の資質向上への取組を行っているか | A | |
| 3-12-3 教員の組織体制を整備しているか | A | |

4. 学修成果

A：達成されている B：ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる C：達成に向け努力している。

| 4-13 就職率 | | |
|-----------------------|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 4-13-1 就職率の向上が図られているか | C | 学生の就職に関して、教育、支援する体制は整いつつある。 該当者はまだいない。 |

| 4-14 資格・免許の取得率 | | |
|----------------------------|----|--|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 4-14-1 資格・免許取得率の向上が図られているか | B | 資格・免許が必要な学生への目標設定や学習支援はクラスを整備されつつある。新聞奨学生のための運転免許取得については、現在、構築中です。 |

| 4-15 卒業生の社会的評価 | | |
|--------------------------|----|--|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 4-15-1 卒業生の社会的評価を把握しているか | C | 卒業生の就職先を訪問し、企業から、卒業生からのヒアリングを行う計画があるが、まだ該当者がいない。 |

5. 学生支援

A：達成されている B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる C：達成に向け努力している。

| 5-16 就職等進路 | | |
|--------------------------------|----|--|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 5-16-1 就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか | B | 各コースの就職支援体制はほぼ整っている。教務と事務の連携も取れているが、業務分担という面では課題がある。 |

| 5-17 中途退学への対応 | | |
|-----------------------|----|------------------------------|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 5-17-1 退学率の低減が図られているか | A | 退学希望者は、これまで1名もおらず、また退学者もいない。 |

| 5-18 学生相談 | | |
|----------------------------|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 5-18-1 学生相談に関する体制を整備しているか | B | 学生相談は都度適切に行われているが、カウンセリングや相談室の設置には至っていない。また、相談内容の記録・保存・共有という点も今後の課題である。 |
| 5-18-2 留学生に対する相談体制を整備しているか | A | |

| 5-19 学生生活 | | |
|----------------------------------|----|--|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 5-19-1 学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか | B | 奨学金制度や学生寮の環境は整備されている。但し、寮の管理と入寮者への生活指導の体制は明確ではない。また、結核健診は実施されているが定期健康診断はなされていない。 |
| 5-19-2 学生の健康管理を行う体制を整備しているか | B | |
| 5-19-3 学生寮の設置などの生活環境支援体制を整備しているか | A | |

| 5-20 保護者との連携 | | |
|--------------------------|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 5-20-1 保護者との連携体制を構築しているか | B | 在校生に問題が生じた場合にその保護者と連携を取ることが多いが、エージェント経由のため問題解決に至らない場合がある。 |

| 5-21 卒業生・社会人 | | |
|--|----|--|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 5-21-1 卒業生への支援体制を整備しているか | B | 卒業生は、現在全て専門学校に在籍中で順調に学業に取り組んでいることを確認している。今後、就職活動を行う際に支援ができるよう現在、体制を整えている最中である。 |
| 5-21-2 産学連携による卒後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか | C | |
| 5-21-3 社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか | C | |

6. 教育環境

A：達成されている B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる C：達成に向け努力している。

| 6-22 施設・設備等 | | |
|--|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 6-22-1 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか | B | 自習室はある。図書室は整備されているが、活用はされていない。保健室も十分な整備が必要。 |

| 6-23 防災・安全管理 | | |
|------------------------------------|----|--|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 6-23-1 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか | B | 防災委員会を設置し、学生向けに防災訓練を実施。授業中の事故対応マニュアルは整備されていない。 |
| 6-23-2 学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか | B | |

7. 入学者の募集と選考

A：達成されている B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる C：達成に向け努力している。

| 7-24 募集計画 | | |
|---|----|--------------------------|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 7-24-1 理念・教育目標に沿った学生の受入方針を定め、年間募集計画を策定している。 | A | 受け入れ方針、募集計画は作成し、実行されている。 |

| 7-25情報提供・相談 | | |
|--|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 7-25-1機関に所属する職員が入学志願者に対して情報提供や入学相談を行っている。 | A | ベトナムに関しては、情報提供、入学相談は行われている。中国はs瀋陽事務所から代理、代理から学生へ発信されているため、正確な情報ではないこともある。 |
| 7-25-2 教育内容、教育成果を含む最新、かつ、正確な学校情報、求める学生像、及び応募資格と条件が入学希望者の理解できる言語で開示されている。 | A | 各国、母国語での募集要項がある。今後は、コースごとのチラシやパンフレットを整備していきたい。 |
| 7-25-3海外の募集代理人（エージェント等）に最新、かつ、正確な情報提供を行うとともに、その募集活動が適切に行われていることを把握している。 | A | ベトナムに関しては、情報提供、入学相談は行われている。中国は瀋陽事務所から代理、代理から学生へ発信されているため、正確な情報ではないこともある。 |

| 7-26入学選考 | | |
|---|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 7-26-1入学選考基準及び方法が明確化され、適切な体制で入学選考を行っている。 | A | 募集要項に明記され、適切な入学選考ができているが、従来のように現地で確認することはコロナ禍でできていない。 |
| 7-26-2学生情報を正確に把握し、提出された根拠資料等により確認を行っている。不法残留者を多く発生させている国からの志願者については、学校関係者（職員等）が面接などの調査を行うよう努めている。 | A | コロナ禍で、現地確認はできなかったためオンラインでの確認を実施。 |
| 12-3-3入学志願者の学習能力、勉強意欲、日本語能力等を確認するとともに、受け入れるコースの教育内容が志願者の学習ニーズと合致することを確認している。 | A | 入学前の面談により、学習能力、勉強意欲など確認できている。 |

| 7-27学費 | | |
|---|----|--|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 7-27-1入学検定料、入学金、授業料、その他納付金の金額及び納付時期、並びに学費以外に入学後必要になる費用が明示されている。 | A | 募集要項には明示されている。 |
| 7-27-2関係諸法令に基づいた学費返還規程が定められ、公開されている。 | A | 募集要項に明示されている。コロナ禍で在留資格は認定されたが、入国を断念した学生については、全額返金した。 |

8. 財務

A：達成されている B：ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる C：達成に向け努力している。

| 8-28 財務基盤 | | |
|---------------------------------------|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 8-28-1 法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか | A | 日本語学校以外の学習塾部門での財務基盤は、コロナ禍での影響を受けているが安定している。 |
| 8-28-2 法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか | A | 最近3年間の財務分析についても問題無し。改善計画についても、レポートにして出してはいるが問題無し。 |

| 8-29 予算・収支計画 | | |
|--|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 8-29-1 教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか | B | コロナ禍で入国見込みが立たないので、予算編成についてはコストカットをいかに実現するかの議論しかできなかった。その他でも予算を策定することはできるが、それ以上に今後のビジョンや経営方針を示すことに重きを置きたい。 |
| 8-29-2 計画に基づき適正に執行管理を行っているか | A | |

| 8-30 財務情報の公開 | | |
|-------------------------------|----|------------------------|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 8-30 財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか。 | C | 有限会社の財務諸表については公開していない。 |

9. 法令等の遵守

A：達成されている B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる C：達成に向け努力している。

| 9-32 関係法令、設置基準等の遵守 | | |
|--|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 9-32-1 法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか | B | ハラスメントなどの窓口の設置は、現状機能していない。学生に対して、法令順守の研修を行っている。 |

| 9-33 個人情報保護 | | |
|------------------------------------|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 9-33-1 学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか | B | 個人情報についての統一されたルールは設けられていない。部署や個人の意識にも差があるので、今後は改善が必要。 |

| 9-34 学校評価 | | |
|-----------------------------------|----|--|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 9-34-1 自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか | A | 自己評価は、実施しているが、今まで評価結果の公表はされていない。今年度のものから実施。学校関係者の評価は実施されていないため、今後の改善が必要。 |
| 9-34-2 自己評価結果を公表しているか | B | |
| 9-34-3 学校関係者評価の実施体制を整備し、評価を行っているか | C | |
| 9-34-4 学校関係者評価結果を公表しているか | C | |

| 9-35 教育情報の公開 | | |
|--------------------------------|----|---------------------|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 9-35-1 教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか | B | 募集要項、ホームページで公開している。 |

10. 社会貢献・地域貢献

A：達成されている B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる C：達成に向け努力している。

| 10-36 社会貢献・地域貢献 | | |
|--------------------------------------|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 10-36-1 学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | B | 学校の校舎を活用した地域貢献は、留学生も参加させ積極的に行っている。近隣の中学、高校から職業体験も受け入れている。 |
| 10-36-2 国際交流に取り組んでいるか | A | |

| 10-37 ボランティア活動 | | |
|---|----|---|
| 点検小項目 | 評価 | まとめ |
| 10-37-1 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか | A | ボランティアは、委員会を通して参加させていおり、積極的に地域の日本人との交流を促している。 |